

Course number	U-LAS55 10001 SB31				
Course title (and course title in English)	多文化教養演習：見・聞・知@ベトナム Seminar for Multicultural Studies : Watch, Listen and Learn @ Vietnam			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Liberal Arts and Sciences Professor,KAWAI JUNKO Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor,HAN LIYOU Institute for Liberal Arts and Sciences Program-Specific Associate Professor,WAKAMATSU FUMITAKA
Group	Career Development		Field(Classification)		
Language of instruction	Japanese and English		Old group		Number of credits 2
Hours	30	Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025 • Intensive, First semester
Days and periods	Intensive TBD		Target year	All students	Eligible students For all majors

[Overview and purpose of the course]

多文化教養演習：見・聞・知@ベトナムは、京都大学が実施する「多文化共学短期[派遣]留学プログラム」と呼ばれる短期留学、事前学習、事後学習から成る授業である。見・聞・知は、「けん・ぶん・ち」と読み、様々な人々と対話し、多文化に深く接する経験を積むこと（=見・聞）、そしてその経験の中で主体的に学んでいくこと（=知）が重視されることを表している。

本演習の目的は、多様な文化的背景を持つ学生と共に学ぶことを通して、相手文化への理解を深めるとともに、自分自身が身につけてきた文化をも捉え直す経験をし、それを日本語、英語、もしくは現地の言語で表現できるようになることである。これらのことは、将来にわたって国際活動を行うための基礎能力を養成することとなる。

具体的には、京都大学と大学間学生交流協定関係にあるベトナム国家大学ハノイ校の協力を得て、(1)派遣先大学が提供するベトナム語講座、(2)現地学生との共同セミナー・共同学習、(3)派遣先大学提供の講座受講・実習・実地研修・文化体験を行う。

(1)のベトナム語講座では、初学者向けのベトナム語講座を受講する。(2)共同セミナーにおいては、両国の文化の比較や社会情勢について両大学の学生による合同発表をおこなう。また、(3)に関しては、ベトナム国家大学の講義にも現地学生とともに参加する。文化体験実習においては、ベトナムの伝統村や史跡への実地研修をおこなう。

[Course objectives]

- ・短期留学の経験並びに現地の学生と共に学び議論することを通じて、派遣先であるベトナムの文化、社会、習慣への理解、さらには日本とベトナム関係ひいてはアジア諸国についての理解を深める。
 - ・また、同活動を通じて、日本文化あるいは自分自身の身につけてきた文化を相対化して客観的に捉えながら、それを相手に分かりやすく伝えられるようになる。
 - ・現地で提供される講義、実地研修を通じて、文化、社会、習慣について多様なアプローチを理解する。
 - ・現地学生を含む多様な文化的背景を持つ学生とコミュニケーションを図る意義を理解し、それを可能とする能力の基礎を習得する。
 - ・ベトナム語の基礎を習得し、基礎的なやりとりができるようになる。

[Course schedule and contents])

- ・当プログラムには別途申し込みをする必要があるため、申込方法などについて登録者に送られる案内、KULASIS等を参照すること。
 - ・研修の詳細についてもKULASISで確認すること。

Continue to 多文化教養演習 : 見・聞・知@ベトナム(2)

多文化教養演習 : 見・聞・知@ベトナム(2)

全体スケジュール（予定）

(1) 7月上旬～8月下旬（試験期間を除く）：事前語学授業(12時間程度)、共同セミナー発表準備講座（3時間程度）

(2) 9月上旬～9月下旬：短期留学プログラム（於、ベトナム国家大学ハノイ校）

プログラム内容（仮）

1日目	日本発、ベトナム着
2日目	2～6日目：ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学 09:15-09:45 オリエンテーション 09:50-11:40 講義「ベトナム地理」 12:00-14:00 共同セミナー準備
3日目	09:30-11:30 講義「日本語研究入門」 14:00-16:00 ベトナム語授業 16:15-18:15 共同セミナー準備
4日目	09:30-11:30 講義「ベトナムの国家機関と法律」 14:00-16:00 講義「ベトナムの大衆文化」 16:15-18:15 共同セミナー準備
5日目	09:30-11:30 ベトナム語授業 12:45-14:30 実習（日本語教授研修） 14:35-15:35 共同セミナーの準備
6日目	10:00-16:30 実地研修（伝統村見学）
7日目	土曜日
8日目	日曜日
9～13日目	ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学 オリエンテーション及び共同セミナー準備
9日目	08:30-09:30 オリエンテーション及び共同セミナー準備 09:50-11:40 ベトナム語授業 14:45-15:45 共同セミナーの準備
10日目	08:45-09:30 ベトナム語授業 11:00-12:00 共同セミナーの準備 13:00-14:35 ベトナム語授業 14:45-16:30 実習（日本語会話：日本語教授研修）
11日目	実地研修（6時間程度 詳細は後日）
12日目	08:45-10:50 ベトナム語授業 13:00-14:30 実習（日本語会話：日本語教授研修） 14:45-16:15 ベトナム語授業 16:30-17:30 共同セミナー準備
13日目	9:30-11:30 共同セミナー、修了式
14日目	ベトナム発、日本着
(3)	3月下旬 報告会（1.5時間、於、京都大学）

[Course requirements]

全学共通科目「日本語・日本文化演習」を受講した上でこの参加を推奨する。ベトナム語初学者も歓迎するが、文学部・文学研究科提供「ベトナム語（初級）」等の関連科目を受講していることが望ましい。

多文化教養演習：見・聞・知@ベトナム(3)

[Evaluation methods and policy]

事前学習への参加状況（15%）、派遣先大学における評価（60%）、帰国後の報告会および報告書（25%）による。

[Textbooks]

Instructed during class

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

- ・現地文化、現地社会に関する文献を読むこと。
- ・現地で受講する講義で指定される文献を読んでおくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

- ・ベトナム国家大学ハノイ校側プログラム実施責任者

ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学、日本言語文化学部・学部長、ダオ・ティ・ンガ・ミー
(Dao Thi Nga My, Dean, Faculty of Japanese Language and Culture, University of Languages and International Studies, Vietnam National University, Hanoi)

ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学、東洋学部日本学科・専任講師、プオン・トゥイ・グエン
(Phuong Thuy Nguyen, Lecturer, Department of Japanese Studies, Faculty of Oriental Studies, University of Social Sciences and Humanities, Vietnam National University, Hanoi)

- ・必要な教科書、保険、費用等についてはオリエンテーションで説明します。
- ・本科目は採点報告日以降に実施するため成績報告が遅れます。

[Essential courses]